キング・レポート
KING REPORT 商売に役立つ情報満載
発行：2026年10月21日
株式会社キングコーポレーション

01 ネット時代の成功例に学べ! 山中を走破して車中泊 SUVの試乗キャンペーン

▶ エクアドルにあるアメリカ車のディーラーA社が、モデルチェンジしたSUV車の試乗キャンペーンを行った。その場所は大自然の中。ディーラーの店舗周辺の街中を数十分走る程度でなく、未舗装の山道、美しい大自然の中を実際に走行することで「悪路を走り、誰も行けない場所へ行く」というSUVの魅力が伝わるとの考えから企画された。

希望者は宿泊施設を探すのと同じように、民泊サイトから予約する。貸し出される車両にはルーフテント、オーニング（日よけ）、アウトドアギアなどの純正アクセサリー一式が装備され、山岳道路やダートトレイルを走って現地で車中泊できる。

大自然の中を実際に走行することで、遠距離ドライブの快適性やオフロード性能などカタログだけではわからない魅力を体験できて、ユーザーや自動車ファンに大好評となった。

02 繁栄企業の成功要因を探る 日陰や干し草が広告媒体 ビール会社の驚きのOOH

▶ ビール会社B社が、南アフリカ・ケープタウンで光と影を利用した広告を作った。

夕暮れ時にビルや看板などの影ができ、陽の当たる部分がビール瓶のような形になるところがある。その胴体に当たる部分の地面に、チョークで同社のラベルの絵を描いておく。そして日が傾くと、巨大なB社のビール瓶が路面に浮かび上がる。ビールが恋しくなる時間帯に合わせて登場するボトルは、道ゆく人々に注目された。

▶ カナダの大草原に巨大なビール缶が何本も登場した。畑に置かれた直径1.5mほどの干し草のロールに、アメリカのビールブランドC社がビール缶をデザインしたラッピングを施したもので、近くの道路を通る人たちの目を引いた。

協力した農家には広告費が支払われ、農家支援にもなった。



Check! 要チェック! 進化するプロモーション手法に必要な基礎知識

AI時代のWebマーケティング LLMOで生成AI対策《後編》

ChatGPTなどの生成AIにユーザーが質問をすると、回答を文章で返す。この生成AIの回答に、自社の商品やサービスを取り上げてもらいやすくするための取り組みがLLMO（Large Language Model Optimization）。その対策をどのようにするか。AIの回答生成のプロセスから考える。

AIが回答を生成するプロセス

AIは以下の3ステップで回答を作り出す。

❶学習（データの蓄積）
Web上の膨大なテキスト情報を読み込み、知識として蓄積する。

❷検索・参照
ユーザーから質問を受けると、最新情報や具体的な根拠を得るためにWeb上の信頼できる情報を検索・参照する。

❸要約・生成
集めた情報をもとに、文脈に合わせた最適な回答を文章として構築・出力する。

LLMO対策では、検索・参照の段階でAIに自社コンテンツを選んでもらう必要がある。

マーケティングにおけるLLMO対策

AIに信頼できる情報源として認識され、回答に採用されるための主な対策は以下の3点が考えられる。

1 AIが読み取りやすい構造にする
AIが情報を正確に解釈できるよう、見出しの明確化、箇条書き、比較表などを活用する。また、一問一答形式の「FAQコンテンツ」を設置すると、AIが回答のパーツとして抽出しやすくなる。

2 独自の「一次情報」と専門性・信頼性を高める
AIは他サイトの転載ではなく、独自の調査データや専門家の体験談といった「一次情報」を好んで引用する。著者情報や専門資格を明記し、専門性・権威性・信頼性を担保することが不可欠である。

3 外部Web上での言及（サイテーション）を増やす
Web全体での評価が高まることで、AIは自社を「実体があり信頼できる存在」と判断する。そのため、自社サイトだけでなく、他メディアやSNSなどでブランド名やサービス名が肯定的に言及される機会を増やす。

LLMO対策は、AIが回答を作る際にどのような情報を必要とするかという視点で情報発信を行うことが基本となる。

キング・レポート
KING REPORT
発行：2026年10月21日

株式会社キングコーポレーション
〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目7番23号
tel:052-961-7661 fax:052-961-7662
HP:http://www.king-corp.co.jp/